



2018年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年4月10日

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6136 URL https://www.osg.co.jp/about_us/ir/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 則男
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 (氏名) 大橋 英之 (TEL) 0533-82-1113
 四半期報告書提出予定日 2018年4月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年11月期第1四半期の連結業績(2017年12月1日～2018年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年11月期第1四半期	30,754	9.8	5,430	24.8	5,382	21.8	3,265	14.5
2017年11月期第1四半期	28,016	8.5	4,349	△9.2	4,417	△1.4	2,853	5.5

(注) 包括利益 2018年11月期第1四半期 1,540百万円(△67.3%) 2017年11月期第1四半期 4,707百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年11月期第1四半期	33.48	32.95
2017年11月期第1四半期	31.69	28.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年11月期第1四半期	164,131	128,290	70.6
2017年11月期	166,712	128,394	69.5

(参考) 自己資本 2018年11月期第1四半期 115,915百万円 2017年11月期 115,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年11月期	—	21.00	—	25.00	46.00
2018年11月期	—	—	—	—	—
2018年11月期(予想)	—	22.00	—	24.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年11月期の連結業績予想(2017年12月1日～2018年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,000	8.8	10,500	15.1	10,500	14.3	6,500	4.3	66.65
通期	130,000	8.2	22,000	15.0	22,000	14.9	13,500	△3.5	138.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2018年11月期1Q	97,853,340株	2017年11月期	97,853,340株
2018年11月期1Q	149,627株	2017年11月期	668,765株
2018年11月期1Q	97,526,697株	2017年11月期1Q	90,024,820株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(4) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国政権の政策動向や一部の地域における地政学リスク等不透明感はあるものの、全体としては緩やかな回復基調となりました。欧米は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移しました。中国も堅調な個人消費、インフラ投資、輸出を中心に持ち直しの動きが続き、その他アジアの新興国は以前の高い伸びと比べて鈍化したものの一定の成長を持続しました。国内においては、個人消費の伸び悩みはあるものの、生産、輸出に支えられ拡大を維持しました。

当社グループにおいては、主要ユーザーである自動車関連産業向けをはじめ多くの業種で需要が好調に推移する中で、引き続き世界市場でのAブランドによる標準品拡販、特殊品の受注力強化、販売網や物流拠点の拡充を図るとともに、主力のタップや超硬製品の生産能力の増強及び自動化に努めております。製品別売上ではタップ、超硬ドリル、ハイスドリルが大きく増加しました。また海外売上高比率は欧州におけるM&Aによる外部売上高増加、及びUSドル以外のユーロ、中国元等主要通貨が前年同期よりも円安に推移したことによる為替換算の影響もあり59.3%（前年同期は58.8%）と増加しました。営業利益は、全世界的に主力のタップ売上が好調だったことで前年同期と比較して増加しました。

以上の結果、売上高は307億5千4百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は54億3千万円（前年同期比24.8%増）、経常利益は53億8千2百万円（前年同期比21.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億6千5百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、賞与及び配当金の支払い等による現金及び預金の減少、機械装置及び運搬具（純額）等の減少により、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して25億8千万円減少し、1,641億3千1百万円となりました。

一方、負債は長期末払金が増加しましたが未払法人税等及び賞与の支払い等による減少により、前期末と比較して24億7千7百万円減少し、358億4千万円となりました。

また、純資産は利益剰余金の増加、自己株式の処分等ありましたが、為替換算調整勘定の減少等により、前期末と比較して1億3百万円減少し、1,282億9千万円となりました。この結果、自己資本比率は70.6%（前期末は69.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年11月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、2018年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,204	17,872
受取手形及び売掛金	23,961	23,709
有価証券	0	26
商品及び製品	22,946	22,734
仕掛品	5,686	6,277
原材料及び貯蔵品	6,217	6,471
その他	4,292	4,283
貸倒引当金	△240	△232
流動資産合計	84,069	81,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,178	19,869
機械装置及び運搬具(純額)	30,891	29,834
土地	15,102	14,993
その他(純額)	3,449	4,234
有形固定資産合計	69,622	68,932
無形固定資産		
のれん	3,517	3,697
その他	784	759
無形固定資産合計	4,301	4,456
投資その他の資産		
投資有価証券	5,119	5,102
その他	3,986	4,880
貸倒引当金	△387	△385
投資その他の資産合計	8,718	9,598
固定資産合計	82,642	82,987
資産合計	166,712	164,131
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,325	5,199
短期借入金	1,909	2,641
1年内返済予定の長期借入金	421	476
未払法人税等	3,458	1,874
賞与引当金	451	1,538
役員賞与引当金	385	65
その他	9,874	7,013
流動負債合計	21,826	18,808

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年2月28日)
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	3,150	2,300
長期借入金	10,844	11,149
役員退職慰労引当金	53	24
退職給付に係る負債	395	524
その他	2,047	3,034
固定負債合計	16,491	17,032
負債合計	38,318	35,840
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,954	11,954
資本剰余金	13,492	13,492
利益剰余金	90,308	91,029
自己株式	△1,229	△268
株主資本合計	114,526	116,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,019	1,959
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△735	△2,252
その他の包括利益累計額合計	1,283	△292
新株予約権	13	13
非支配株主持分	12,570	12,362
純資産合計	128,394	128,290
負債純資産合計	166,712	164,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2016年12月1日 至2017年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自2017年12月1日 至2018年2月28日)
売上高	28,016	30,754
売上原価	16,233	17,371
売上総利益	11,783	13,382
販売費及び一般管理費	7,433	7,951
営業利益	4,349	5,430
営業外収益		
受取利息	43	38
受取配当金	38	22
為替差益	36	—
補助金収入	—	118
投資有価証券売却益	89	—
その他	173	171
営業外収益合計	382	351
営業外費用		
支払利息	29	27
売上割引	167	192
為替差損	—	134
その他	117	44
営業外費用合計	313	399
経常利益	4,417	5,382
税金等調整前四半期純利益	4,417	5,382
法人税、住民税及び事業税	1,476	2,120
法人税等調整額	△174	△224
法人税等合計	1,301	1,895
四半期純利益	3,116	3,487
非支配株主に帰属する四半期純利益	263	221
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,853	3,265

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年12月1日 至 2017年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)
四半期純利益	3,116	3,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	423	△53
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	1,165	△1,893
持分法適用会社に対する持分相当額	1	0
その他の包括利益合計	1,591	△1,947
四半期包括利益	4,707	1,540
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,119	1,682
非支配株主に係る四半期包括利益	587	△141

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い、自己株式を処分しております。この結果、自己株式が963百万円、利益剰余金が113百万円それぞれ減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2016年12月1日 至 2017年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,706	5,064	4,136	7,108	28,016	—	28,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,349	43	20	489	4,902	△4,902	—
計	16,056	5,107	4,157	7,597	32,919	△4,902	28,016
セグメント利益	2,214	694	261	1,242	4,413	△63	4,349

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,653	5,225	5,343	7,530	30,754	—	30,754
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,532	88	61	672	5,355	△5,355	—
計	17,186	5,314	5,405	8,203	36,109	△5,355	30,754
セグメント利益	2,449	817	462	1,549	5,278	152	5,430

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間より、「欧州・アフリカ」セグメントにおいて、SMOC INDUSTRIES S.A.S.を重要性が増したため、連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は337百万円であります。

(4) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第1四半期連結累計期間 (自 2016年12月1日 至 2017年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)
切削工具	ねじ切り工具	8,815	9,957
	ミーリングカッター	6,546	6,567
	その他切削工具	7,457	8,599
	計	22,819	25,124
転造工具		2,363	2,501
測定工具		363	407
その他	機械	556	706
	その他	1,912	2,014
	計	2,468	2,720
合 計		28,016	30,754